

一人ひとりに寄り添う政治を。

つるみ けんご

通信
vol.5

世田谷
そたわ

衆議院議員
長妻昭元秘書
(元厚生労働大臣)

世田谷から未来を変える。

特定の団体や企業のためではなく、しがらみのない立場で、本当に困っている人の声を受け止められる、“1人ひとりに寄り添う政治”の実現を目指して、つるみけんごは活動を続けます。

世田谷区議会議員選挙での落選。そして、再始動。

「しがらみのない立場で本当に困っている人の声を受け止められる政治に」その想いで挑戦した2015年4月の区議会議員選挙から早くも3年が経ちます。

2,787人もの方々に「つるみけんご」という票を投じて頂いたことは生涯忘れません。(公職選挙法上、選挙の御礼を申し上げることは禁止されていますので、ご容赦ください。)

“無所属・新人”として、特定の団体や企業などの支援は一切受けない、まさにゼロからのスタートでした。ひたすら駅に立ち、自転車に乗って街中を走り回り、多くの方と会話を重ねて、時に厳しく、時にあたたかいお声をかけていただき、その結果多くの方にご投票いただきました。落選という結果ではありましたが、この経験を必ずこれからの政治家人生に活かしていく所存です。

現在は民間企業「公務員試験専門 喜治塾」で働きながら、休日は地元・世田谷区で学習支援ボランティアなどを行っています。

このたび政治活動を本格的に再始動しました。世田谷区・政治に関するご意見は、ぜひ「つるみけんご」にお寄せください。



子育て支援の重要性。

2017年10月に衆議院総選挙が行われました。9月の解散直前、安倍首相はこの解散を「人づくり解散」と位置づけ、教育や子育て支援に対する税金の使い道を大きく変えることを争点のひとつに掲げました。その背景には、日本が教育にける予算が他の先進国に比べ、圧倒的に低いという実態があります。

2017年9月にOECD(経済協力開発機構)が発表したデータによると、GDP(国内総生産)に占める、小学校から大学までに相当する教育機関への公的支出の割合は、比較可能な34か国中、日本は最下位です。(OECD平均は4.4%、日本は3.2%)

また、幼児教育への支出に関しても、公的支出の割合はOECD平均が82%に対して、日本はこれを大幅に下回る46%です。いかに日本の子育て支援が手薄な状態にあるかということが浮き彫りになっています。

私は以前から子育て支援の強化の重要性を強く感じ、前回の区議会選挙においてもこの点をずっと訴えてまいりました。特に世田谷区では依然、待機児童問題を抱えています。

平成28年度は1,198人であった世田谷区内の待機児童数は、平成29年度861人になり28.1%減少したものの、まだこれだけ多く子どもが保育園等の入園できないという状況です。

平成29年4月1日時点での待機児童は、0歳299人、1歳516人、2歳46人となっており、低年齢児を対象とする保育施設の不足が課題です。(3歳以上は解消しています。)世田谷区としては、平成30年4月に向けてさらに約1,650人分の保育定員の拡充を掲げているので、今後の動向をしっかりと注視していきたいと考えます。

一刻も早く、待機児童を解消するために、全力で取り組んでまいります。



つるみけんごは “認知症サポーター”です！

ご自身が、あるいは、ご家族が認知症になっても暮らしやすい世田谷を目指します。
また、認知症予防・介護予防、さらに予防医療の充実の必要性を訴えて参ります。



認知症 サポーターとは？

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者のことです。友人や家族に認知症に関する知識を伝える、認知症になった人や家族の気持ちを理解するよう努める、などそれぞれができる範囲で活動をしていくことを目指しています。



認知症サポーター養成講座の様子



つるみけんご日々の活動発信中!!

つるみけんごの一日の動き、時事ニュースへのコメント、世田谷の話題など、盛りだくさんの内容です。ぜひフォローをよろしくお願いします。



ポスターの掲示、ポスティング活動にご協力お願いします！

ご自宅や駐車場の壁、倉庫などにポスターの掲示のご協力をお願い致します。
ポスティングはご自宅付近のお宅やマンションのポストにチラシを投函いただく作業です。少ない枚数でもお力添え頂けますと幸いです。
学生の方からご年配の方まで、ご協力いただけます方はつるみけんご事務所までご連絡ください。



03-6322-0575



kengo@k-tsurumi.net

つるみけんご後援会への入会のお願い

つるみけんごは、どこの組織・政党にも属さず、無所属で活動しています。皆様の暖かいご支援が唯一の支えです。「つるみけんごを応援してやろう」「つるみけんご、頑張れ」、そんな皆様の想いが私の一番の力の源です。「つるみけんご後援会」は多くの方に支えて頂きたいという想いから会費無料としています。多くの皆様のご入会を心よりお待ちしております。

氏名		電話	
住所			
E-mail			

上記の必要事項を本用紙にご記入頂きFAX(03-6322-0575)でお送り頂くかあるいは、メールで同内容をご送信ください。
会員の方には新しい会報誌を作成した際にお届け致します。

つるみけんご

鶴見 健悟 プロフィール

世田谷そだち
31歳

- 1986年(昭和61年)10月12日生まれ 31歳
- 世田谷区立駒沢保育園、世田谷区立駒沢小学校、世田谷区立駒沢中学校、東京農業大学第一高等学校、東京農業大学応用生物科学部バイオサイエンス学科卒
- 東京都農業協同組合中央会(JA東京中央会)
- 衆議院議員 長妻昭 元秘書
- 公務員試験専門 喜治塾(二松学舎大学キャリアサポートセンター講師) 世田谷区で政治活動中



k-tsurumi.net



つるみけんご

検索

